

# コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

## コスモス ニュースレター EMC & 安全

## 目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: IEC 61000-3-2 Ed. 3.0: 高調波電流エミッション A1/A2: 主な内容 .....	3
IEC: IEC ウェブストアで Just Published (ジャストパブリッシュト) が毎日、更新 .....	9
IEC: 新規格リスト .....	10
国際テーマ: 規格解説: 情報技術機器 安全規格 EN 60950-1:2006 の A11: 主な変更点	13
国際テーマ: ベトナム(2/2) - EMC 要求 .....	15
<hr/>	
USA: FCC: Part 15: 77-81 GHz タンクレベル探査レーダ (TLPR): 規則変更提案 .....	18
USA: FCC: Part 15: 無線周波デバイス 最新規則入手可能 .....	19
USA: FCC: Part 15: 非意図的放射器 家電器具: 機器認証手順から例外免除 .....	19
USA: DOE: 家電器具に対するエネルギー効率報告要求を強化、製品適合を大幅に改善	21
USA: EPA: エネルギースター-TV バージョン 4.0 仕様: 発効日 May 1, 2010.....	22
USA: EPA: A/V 機器に新エネルギースター要求を発表: July 30, 2010 から発効 .....	23
USA: ANSI/IEEE: 新規格リスト .....	25
USA: ANSI/UL: 新規格リスト .....	25
カナダ: 官報通知 No. SMSE-005-10: RSS-199 及び GL-07 の発行: BRS 機器 .....	27
<hr/>	
EU: 中国-欧州覚書調印: 高度化規格情報プラットフォームを設立 .....	29
EU: 低電圧指令(LVD): 鎖状ランプ、家庭用マルチメータ等の規格作成委任 .....	30
EU: 新 RAPEX ガイドライン採択: 危険製品の更に詳細な情報を提供 .....	32
EU: EuP 指令: 家庭用冷蔵庫の環境配慮設計規制 No 643/2009: 暫定的測定方法 .....	33
EU: CENELEC: 新規格リスト .....	34
EU: ETSI: 新規格リスト .....	37
ニュージーランド: 更新版の EMC コンプライアンスガイドを発行.....	38
<hr/>	
中国: CNCA 2010 年第 1 号公告: 「家庭用等 電気製品」強制認証実施規則の改訂.....	39
中国: CNCA 2009 年第 58, 59 号, 2010 年第 2, 4 号公告: 小電力モータ等に関する要求	41
中国: 新規格リスト .....	44
台湾: 「商品検閲マーク使用方法」第 3 条、14 条条文修正.....	45
韓国: 電磁波障害防止試験方法一部改正(エミッション試験): 情報機器等 .....	46
韓国: 電磁波保護試験方法の一部改正(耐性試験): デジタル TV、情報機器等 .....	47
日本: 総務省: 特性試験の試験方法を定める件の一部を改正する告示案 等 .....	48
日本: VCCI: 情報技術装置: 1GHz 超の放射妨害波許容値への適合、等 .....	49
<hr/>	
チュートリアル: 基準発振器と周波数ドリフト .....	16
ちょっと一服: 小クイズコーナー: CENELEC 規格番号に関して .....	28
社長の独り言.....	50
コスモス・コーポレーションからのご案内 .....	51



### IEC: 規格解説: IEC 61000-3-2 Ed. 3.0: 高調波電流エミッション A1/

#### A2: 主な内容

- 個々の高調波電流に対する平均値の「繰り返し性」が限度値の  $\pm 5\%$  より小さくなるよう十分に長い継続時間を試験観測期間と定め、この試験時間で、試験することが要求される。その他、簡易化試験法が小変更または更新を行う機器に許容されることが規定され、また、情報技術機器 (ITE) 等 幾つかの機器に対し試験条件が追加又は変更された。

### 国際テーマ: 規格解説: 情報技術機器 安全規格 EN 60950-1: 2006 の

#### A11: 主な変更点

- 2010 年 12 月 1 日以降、情報技術機器の製造業者の適合宣言書およびそれに関連する技術ファイルは、A11 を含む EN 60950-1: 2006 (第 2 版) にて更新されなければならない。A11 での主な変更点はフィンランド、ノルウェー、スウェーデン、デンマークに対する SNC (特別各国条件) である。ケーブル配電システムに関する新しい SNC 等の追加。

### USA: FCC: Part 15: 非意図的放射器 家電器具: 機器認証手順から例

#### 外免除

最近の 知識データベース KDB より紹介

- デジタルロジックを利用する家電器具は、Part 15 Subpart B 内で Class B デジタルデバイスとしてクラス分けされ、検証 手順 の下、機器認証が要求される。
- しかしながら、幾つかの器具は、Section 15.103 の下機器認証手順から免除される。免除家電器具は、家事任務を意図した電気機器、又は、住居において 家庭の水または空気の供給を調整すること(暖房、空冷及び除湿)に直接関係する機器である。

### EU: 低電圧指令(LVD): 鎖状ランプ、家庭用マルチメータ等の規格作

#### 成委任

- 欧州委員会は、低電圧指令(LVD) 2006/95/EC のもと下記 3 項目の規格作成が必要と考え、2009 年 規格作成機関に 規格作成業務委任を、発行した:  
鎖状ランプ などの安全な相互接続を確保するための、安全規格  
低電圧指令 LVD 分野における 家庭用手持ち型マルチメータに対する安全要求  
個人用音楽プレーヤ及び音楽プレーヤ機能を有するモバイル電話の健康安全側面

### 中国: CNCA 2010 年第 1 号公告: 「家庭用等 電気製品」強制認証実施

#### 規則の改訂

- 「家庭用及び類似用途の電気製品」に対する改訂版強制認証実施規則 (CNCA-01C-016 : 2010) の実施日は 2010 年 5 月 1 日である。

### 韓国: 電磁波障害防止試験方法一部改正(エミッション試験): 情報機器

#### 等、韓国: 電磁波保護試験方法の一部改正(耐性試験): デジタル TV、情報機器等

- 機器の電磁波適合登録のための技術基準の試験方法(エミッション試験、及び耐性試験)を改正する。情報機器の電磁波障害防止基準の 6 GHz までの改正に応じて、情報機器の電磁波障害防止試験方法を設ける。

## VCA（英国車輛認可機関）の認定取得のお知らせ

当社の松阪 EMC センターは 2009 年 12 月 7 日をもちまして、EMC 試験分野における VCA の認定試験所となりました。認定取得により、VCA エンジニア立会いのもと車載電子部品の欧州「e」マーク及び「E」マークの取得のための試験が可能となりました。是非この機に低コストで迅速な e/E マーク認可取得をご検討して頂ければ幸いです。



### 【e/E マーク制度とは？】

製品を EU 地域へ輸出する場合、自動車 EMC 指令への適合証明が強制となっております。車両に搭載される電子部品や組み立て部品に対して本指令の要求に基づく型式認可証明である「e マーク」の表示が義務付けられております。また、EU 地域を含む各国に関しては自動車に関する安全基準が欧州経済委員会で進められております。世界基準の ECE Regulation に適合した製品には「E マーク」を表示することが可能となります。

### 【当社の e/E マーキングサービス】

- ・ e/E マーク取得のための自動車 EMC 指令に沿った最終試験を 2009 年夏にオープンしたばかりの最新の試験設備で実施いたします。もちろん e/E マーク同時に認可取得も可能です。
- ・ VCA は英国の認可機関なので迅速な認可証の発行が可能。  
（申請書類に不備がない場合、試験終了から最短 8 日）
- ・ 低コストでの e/E マーク取得をご提案可能。
- ・ 自動車 EMC 指令に沿った事前測定も可能です。  
（測定本番で NG とならないよう、対策を練る事ができる。コスト削減、認可取得遅延防止に繋がりますのでお勧めさせて頂いております）

### 【車載 EMC 関連】

- ・ 各自動車メーカー個別規格対応の設備を保有しております。  
（詳細についてはお問合せください。）

株式会社コスモス・コーポレーション

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1 営業本部: 担当: 亀田

TEL: 0598-30-5225 FAX: 0598-30-5571 E-mail: sales@cosmos-corp.com

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等 国際機関、並びに、FCC UL を含む 米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション 営業販売促進課まで [sales@cosmos-corp.com](mailto:sales@cosmos-corp.com)  
Tel 0598-60-1827 Fax 0598-60-0300

- 発行：年間 11 回 発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

English version of the Newsletter is available. Ask for a sample from [sales@cosmos-corp.com](mailto:sales@cosmos-corp.com)

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社 コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作者者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	<a href="#">IEC: International Electro technical Commission</a>	<a href="#">国際電気標準会議</a>
米州	<a href="#">A2LA: American Association for Laboratory Accreditation</a>	<a href="#">米国試験所認定協会</a>
	<a href="#">ANSI: American National Standards Institute</a>	<a href="#">米国規格協会</a>
	<a href="#">FCC: Federal Communications Commission</a>	<a href="#">連邦通信委員会</a>
	<a href="#">IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers</a>	<a href="#">米国電気電子学会</a>
	<a href="#">CSA: Canadian Standards Association</a>	<a href="#">カナダ規格協会</a>
欧州	<a href="#">CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization</a>	<a href="#">欧州電気技術標準化委員会</a>
	<a href="#">ECO : European Communications Office</a>	<a href="#">欧州通信オフィス</a>
	<a href="#">ETSI: European Telecommunications Standards Institute</a>	<a href="#">欧州電気通信標準協会</a>
	<a href="#">EU/EC: European Union/European Commission</a>	<a href="#">欧州連合/欧州委員会</a>
オセアニア	<a href="#">ACMA: Australian Communications and Media Authority</a>	<a href="#">オーストラリア通信/メディア局</a>
	<a href="#">NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management</a>	<a href="#">ニュージーランド政府 RSM</a>
アジア	<a href="#">BSMI: Bureau of Standards, Metrology &amp; Inspection</a>	<a href="#">台湾經濟部標準檢驗局</a>
	<a href="#">CNS: Chinese National Standards Online Service</a>	<a href="#">台湾中国国家規格検索システム</a>
日本	<a href="#">METI: Ministry of Economy, Trade and Industry</a>	<a href="#">経済産業省</a>
	<a href="#">MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications</a>	<a href="#">総務省</a>
	<a href="#">NPB: National Printing Bureau</a>	<a href="#">独立行政法人国立印刷局</a>
	<a href="#">VCCI: Voluntary Control Council for Interference</a>	<a href="#">一般財団法人 VCCI 協会</a>

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

**コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2010-03-01 (No. 07)**

発行所：株式会社 コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/index.html>  
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人：濱口慶一

編集人：倉品光雄 NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2010 株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation